

平成28年3月31日

三菱製紙株式会社

日本政策投資銀行による環境格付 取得について

－ 4年連続で最高ランクの格付を取得－

当社は、株式会社日本政策投資銀行（以下 DBJ という）より、「DBJ環境格付」において4年連続で『環境への配慮に対する取り組みが特に先進的』という最高ランクの格付を取得し、本日、「DBJ環境格付」に基づく融資を受けました。

「DBJ環境格付」は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという、世界で初めての融資メニューです。

今回の環境格付では、以下の点について評価いただきました。

- (1) 原材料に森林認証材を積極的に使用した製品展開を行っていることに加え、認証制度自体の普及推進に注力している点
- (2) パルプ・紙の製造過程で発生する副産物や廃棄物の有効利用などにより、本業を通じて循環型社会構築に貢献している点
- (3) 生物多様性保全の取り組みを通じて持続可能な調達を実践していることに加え、原材料調達・製品販売・物流等、サプライチェーン全ての段階において、取引先における人権配慮などのCSR側面への配慮に努めている点

当社グループは、地球環境の保全、循環型社会の構築に積極的に貢献できる企業グループを目指しており、今後も、地球温暖化防止ならびに生物多様性保全に努めるとともに、森林資源の持続可能な利用を通じて、皆様からの信頼に応えるべく努力してまいります。

【この件に関するお問い合わせ】

社長室

TEL : 03-5600-1481

E-mail : csr@mpm.co.jp